

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 5 区分

【発行日】平成 17 年 3 月 17 日 (2005.3.17)

【公開番号】特開 2001-288699 (P2001-288699A)

【公開日】平成 13 年 10 月 19 日 (2001.10.19)

【出願番号】特願 2000-98209 (P2000-98209)

【国際特許分類第 7 版】

D 2 1 H 27/00

B 4 1 M 5/00

B 4 1 M 5/26

B 4 1 M 5/38

B 4 2 D 15/10

G 0 6 K 19/06

【F I】

D 2 1 H 27/00 Z

B 4 1 M 5/00 B

B 4 2 D 15/10 5 0 1 D

B 4 2 D 15/10 5 0 1 E

B 4 1 M 5/18 H

B 4 1 M 5/18 B

B 4 1 M 5/26 1 0 1 H

G 0 6 K 19/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 4 月 13 日 (2004.4.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

紙支持体と、この紙支持体の少なくとも一方の面上に情報記録層を有する情報記録紙において、該記録紙の米坪が $80 \sim 300 \text{ g/m}^2$ であり、かつ、J I S P 8 1 2 5 に基づく引張り強さの縦横比が $1.6 \sim 3.0$ の範囲であることを特徴とする情報記録紙。

【請求項 2】

該情報記録層は、少なくとも結着剤を含む水溶液又は水分散液を紙支持体に塗布し、乾燥して得られた層であることを特徴とする請求項 1 に記載の情報記録紙。

【請求項 3】

情報記録層が磁気記録層であることを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 のいずれかに記載の情報記録紙。

【請求項 4】

情報記録層が感熱記録層であることを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 のいずれかに記載の情報記録紙。

【請求項 5】

情報記録層が熱転写受容層であることを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 のいずれかに記載の情報記録紙。

【請求項 6】

前記支持体の一方の面上に磁気記録層、他方の面上に感熱記録層、熱転写受容層及びイン

クジェット受容層の少なくとも一つから選ばれた記録層を有することを特徴とする請求項1又は請求項2に記載の情報記録紙。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

【課題を解決するための手段】

本発明は、上記課題を解決するために下記の構成を採用する。即ち、本発明の第1の発明は、「紙支持体と、この紙支持体の少なくとも一方の面上に情報記録層を有する情報記録紙において、該記録紙の米坪が $80 \sim 300 \text{ g/m}^2$ であり、かつ、JIS P 8125に基づく引張り強さの縦横比が $1.6 \sim 3.0$ の範囲である情報記録紙」である。本発明の第2の発明は、「該情報記録層は、少なくとも結着剤を含む水溶液又は水分散液を紙支持体に塗布し、乾燥して得られた層である本発明の第1に記載の情報記録紙」である。本発明の第3の発明は、「情報記録層が、磁気記録層である本発明の第1又は第2のいずれかに記載の情報記録紙」である。本発明の第4の発明は、「情報記録層が、感熱記録層である本発明の第1又は第2のいずれかに記載の情報記録紙」である。本発明の第5の発明は、「情報記録層が、熱転写受容層である本発明の第1又は第2のいずれかに記載の情報記録紙」である。本発明の第6の発明は、「前記支持体の一方の面上に磁気記録層、他方の面上に感熱記録層、熱転写受容層及びインクジェット受容層の少なくとも一つから選ばれた記録層を有する本発明の第1又は第2のいずれかに記載の情報記録紙。」である。